

令和3年6月遠野市議会定例会会議録（第5号）

令和3年6月18日（金曜日）

いて

議事日程 第5号

- 令和3年6月18日（金曜日）午後1時開議
- 第1 議案第58号 遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて
 - 第2 議案第59号 令和2年度遠野市一般会計補正予算（第11号）の専決処分に関し承認を求めることについて
 - 第3 議案第60号 令和2年度遠野市遠野東工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）の専決処分に関し承認を求めることについて
 - 第4 議案第61号 令和3年度遠野市一般会計補正予算（第1号）の専決処分に関し承認を求めることについて
 - 第5 議案第62号 遠野市市税条例の一部を改正する条例の制定について
 - 第6 議案第63号 東日本大震災に係る原子力損害の和解に関し議決を求めることについて
 - 第7 議案第64号 市道路線の廃止について
 - 第8 議案第65号 市道路線の認定について
 - 第9 議案第66号 市道路線の変更について
 - 第10 議案第67号 令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）
 - 第11 請願第2号 新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願
 - 第12 教育民生常任委員会の閉会中の継続審査について
 - 第13 発議案第1号 コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書の提出について
 - 第14 発議案第2号 「遠野市議会ICT推進基本計画」の成案について
 - 第15 発議案第3号 遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長につ

本日の会議に付した事件

- 1 諸般の報告
- 2 日程第1 議案第58号 遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについてから、
日程第10 議案第67号 令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）まで。
（予算等審査特別委員長報告、質疑、討論、採決）
- 3 日程第11 請願第2号 新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願
（産業建設常任委員長報告、質疑、討論、採決）
- 4 日程第12 教育民生常任委員会の閉会中の継続審査について
- 5 日程第13 発議案第1号 コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書の提出について
（提案理由の説明、質疑、討論、採決）
- 6 日程第14 発議案第2号 「遠野市議会ICT推進基本計画」の成案について
（提案理由の説明、質疑、討論、採決）
- 7 日程第15 発議案第3号 遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長について
（提案理由の説明、質疑、討論、採決）

出席議員（18名）

- | | | | | |
|---|---|-----|-----|---|
| 1 | 番 | 小 松 | 正 真 | 君 |
| 2 | 番 | 佐々木 | 恵美子 | 君 |
| 3 | 番 | 菊 池 | 浩 士 | 君 |
| 4 | 番 | 佐々木 | 敦 緒 | 君 |
| 5 | 番 | 佐々木 | 僚 平 | 君 |
| 6 | 番 | 小 林 | 立 栄 | 君 |
| 7 | 番 | 菊 池 | 美 也 | 君 |
| 8 | 番 | 萩 野 | 幸 弘 | 君 |

9	番	瀧	本	孝	一	君		
10	番	多	田		勉	君		
11	番	菊	池	由	紀	夫	君	
12	番	菊	池	巳	喜	男	君	
13	番	照	井	文	雄	君		
14	番	荒	川	栄	悦	君		
15	番	安	部	重	幸	君		
16	番	新	田	勝	見	君		
17	番	佐	々	木	大	三	郎	君
18	番	浅	沼	幸	雄	君		

欠席議員

なし

事務局職員出席者

事	務	局	長	朝	倉	宏	孝	君
次			長	千	葉	芳	治	君
主			査	多	田	倫	久	君

説明のため出席した者

市	長	本	田	敏	秋	君	
副	市	飛	内	雅	之	君	
総	務	鈴	木	英	呂	君	
総	務	菊	池		享	君	
兼	新						
型	コ						
ロ	ナ						
ウ	イ						
ル	ス						
対	策						
室	長						
健	康	菊	池		寿	君	
福	祉						
部	長						
兼	健						
康	福						
祉	の						
里	所						
長							
兼	地						
域	包						
括	支						
援	セ						
ン	タ						
ー	所						
長							
健	康	佐	々	木	一	富	君
福	祉						
部	長						
兼	総						
務	企						
画	部						
新	型						
コ	ロ						
ナ	ウ						
イ	ル						
ス	対						
策	室						
長							
子	育	磯	谷	洋	子	君	
育	て						
應	援						
部	長						
兼	総						
合	食						
育	課						
長							
産	業	阿	部	順	郎	君	
部	長						
環	境	奥	寺	国	博	君	
整	備						
部	長						
会	計	鈴	木	純	子	君	
管	理						
者	兼						
会	計						
課	長						
消	防	三	松	丈	宏	君	
本	部						
消	防						
長							
市	民	新	田	順	子	君	
セ	ン						
タ	ー						
所	長						
市	民	石	田	久	男	君	
セ	ン						
タ	ー						
多	文						
化	共						
生							
・	本						
の	森						
特	命						
部	長						
教	育	菊	池	広	親	君	
長							
伊	藤	貴	行	君			
伊	藤						
貴	行						
君							
選	挙	菊	池	光	康	君	
管	理						
委	員						
会	員						
長							
代	表	佐	藤	サ	ヨ	子	君
監	査						
委	員						
農	業	千	葉	勝	義	君	
委	員						
会	会						
長							

午後 1 時00分 開議

○議長（浅沼幸雄君） ご苦労さまです。
これより本日の会議を開きます。

諸般の報告

○議長（浅沼幸雄君） 日程に入るに先立ち、
諸般の報告をいたします。

予算等審査特別委員長から委員会審査報告書が、教育民生常任委員長から2件、産業建設常任委員長から1件の請願審査報告書の提出がありましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから、御了承願います。

次に、教育民生常任委員長から、閉会中の委員会の継続審査申出書の提出がありましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから、御了承願います。

次に、発議案3件が提出されましたので、その写しをお手元に配付しておきましたから、御了承願います。

以上で、諸般の報告を終わります。

**日程第 1 議案第58号遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについてから、
日程第10 令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）まで**

○議長（浅沼幸雄君） これより本日の議事日程に入ります。

日程第 1、議案第58号遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについてから日程第10議案第67号令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）までの10件を一括議題といたします。

各案件に関し、委員長の報告を求めます。
予算等審査特別委員長、瀧本孝一君。

○予算等審査特別委員長（瀧本孝一君） 去る6月8日に開会した、令和3年6月遠野市議会定例会において、予算等審査特別委員会が設置され、委員長に不肖私が、副委員長に小林立栄君が互選されました。

本委員会に付託されました案件は、議案第58号から議案第67号までの10件であります。

6月16日、17日に行った、審査の経過と結果について御報告いたします。

審査の中で、議案第59号令和2年度遠野市一般会計補正予算（第11号）の専決処分に関し承認を求めることについては、歳入、20款諸収入では、わらすっこ基金募金箱収入に係る取り組み効果についてなど、歳出、4款衛生費では、ワクチン接種記録システム改修業務の内容および入力作業の状況についてなど、5款労働費では、地方創生移住支援事業費の廃止の理由について、新規雇用創出事業費補助金による効果についてなど、7款商工費では、高い元気回復事業費補助金及び飲食業経営持続化補助金に係る支援内容と実績について、商工業再生・持続化補助金に係る実績についてなど、議案第61号、令和3年度遠野市一般会計補正予算（第1号）の専決処分に関し承認を求めることについては、歳出、4款衛生費では、65才未満のワクチン接種スケジュールについて、高齢者施設従事者へのワクチン接種についてなど、議案第65号市道路線の認定については、上林崎線の認定期限について、議案第67号令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）では、歳入、14款国庫補助金では、社会資本整備総合交付金の減額の要因についてなど、歳出、2款総務費では、遠野ふれあい交流センター改修工事費の増額の内容についてなど、3款民生費では、ファミリー・サポート・センター推進事業費の増額の内容について、白岩児童館の実施設計及び完成までの工程についてなど、4款衛生費では、ウィメンズ・チャイルドクリニック構想推進事業費に係る増額の内容及び視察研修についてなど、5款労働費では、中小企業等雇用確保支援事業費補助金の内容及び補助対象者などについて、6款農林水産業費では、中山間地域等直接支払交付金の増額の要因について、農地情報公開システム改修業務委託料に係る改修の内容についてなど、7款商工費では、オール遠野で観光まちづくり推進事業費の増額の内容について、

中小企業等事業転換支援事業費補助金の要件についてなど、10款教育費では、こども本の森遠野運営管理費に係る生涯学習講座の内容について、こども本の森遠野に係るイベントについてなど、活発に議論されました。

その結果、議案第58号から議案第67号までの10件については、全員の賛成をもって、それぞれ原案のとおり承認または可決されました。

本委員会は、議長を除く全員で構成される特別委員会ですので、審査の詳細につきましては省略をさせていただきます。

以上をもちまして、予算等審査特別委員会の報告といたします。

○議長（浅沼幸雄君） これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

次に、議案第58号遠野市市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについてから議案第67号令和3年度遠野市一般会計補正予算（第2号）までの10件を一括して採決いたします。採決は表決システムにて行います。各案件の委員長報告は可決であります。本案は委員長報告のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございませんか。

以上で、表決を締め切ります。採決を確定いたします。

賛成全員であります。よって、本案は委員長報告のとおり決定いたしました

日程第11 請願第2号新型コロナ禍に

よる米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第11、請願第2号新型コロナ禍による米価下落に対し政府の緊急対策を求める請願を議題といたします。

本請願に関し、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長、多田勉君。

〔産業建設常任委員長多田勉君登壇〕

○産業建設常任委員長（多田勉君） 去る6月8日開会された令和3年6月遠野市議会定例会において、産業建設常任委員会に付託されました請願第2号新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願についての審査結果を報告いたします。

6月15日、当常任委員会を開催し、審査をいたしました。

その結果、請願の趣旨を了とし、全会一致をもって採択となりました。

以上であります。

○議長（浅沼幸雄君） これより委員長報告に対する質疑を許します。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、失礼しました。質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより請願第2号を採決いたします。採決は表決システムにて行います。

請願第2号新型コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願に対する委員長報告は、採択であります。

請願について採決します。本請願は採択することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございませんか。

以上で、表決を締め切ります。採決を確定いたします。

賛成多数であります。よって本請願は委員長報告のとおり採択と決定いたしました。

日程第12 教育民生常任委員会の閉会中の継続審査について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第12、教育民生常任委員会の閉会中の継続審査についてを議題といたします。

教育民生常任委員長から委員会において、審査中の請願第1号安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願書と請願第3号教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願書は、会議規則第111条の規定により、閉会中の継続審査の申出がありました。

閉会中の継続審査に付することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、教育民生常任委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査に付することを決定しました。

日程第13 発議案第1号コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書の提出について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第13、発議案第1号コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。産業建設常任委員長、多田勉君。

〔産業建設常任委員長多田勉君登壇〕

○産業建設常任委員長（多田勉君） 発議案第1号コロナ禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める意見書、提案理由についてご説明いたします。

令和元年産の国内の主食用米は、外食需要

の減少を主な要因とし、大量の流通在庫を抱えることとなりました。これにより全国的に米価が下落し、全国農業協同組合連合会岩手県本部の令和2年産米概算金価格は、前年と比較し60キログラム当たり800円の値下がりとなりました。

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中で、主食用米の過剰は、ますます深刻な状況となっています。

本年3月30日に米の需給を協議した自民党農業基本政策検討委員会において、全国農業協同組合中央会は、本年6月末の主食用米の在庫量を政府の見通しより20万トン多い230万トンになると試算し、本年産の米価について危機感を表しました。さらに、来年6月末の同在庫量は250万トン超と試算しており、来年はさらに米価下落が深刻化することを指摘しました。

現在、主食用米の生産を抑えるため、飼料用米への作付け転換の支援を拡充するなどの政府の取組が各地方公共団体において行われていますが、このままでは需給の不均衡は解消されず、本年産の米価の暴落が危惧されます。これでは多くの米作農家が米作りから撤退することにつながりかねず、今後、国内における安定的な食糧供給の維持が困難になるおそれがあります。

コロナ禍による主食用米の需要減少分は、政府が責任をもって過剰在庫を市場隔離するべきであり、生産者や流通業者に負担を強いることは許されません。政府による緊急買入れなど、特別の対策が必要であります。

同時に、国内に需要がない外国産米が毎年77万トンも輸入され、うち40万トンから60万トンほどが飼料用に販売されており、国内産飼料用米の需要を奪っています。外国産米の輸入数量を調整するなど、国内産米を優先する政策が必要であります。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域の経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとらわれない対策が求められます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴う主食用米の過剰在庫を政府が緊急買入れすることにより、主食用米の需給環境の改善を図るとともに、政府が買入れした主食用米をコロナ禍等による困窮者への食糧支援や海外援助等で活用すること、外国産米の輸入について、当分の間、国内産米の需給状況に応じて数量調整を行うことについて求めるものであります。

以上のことから、地方自治法第99条の規定により、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣に提出するものであります。

以上、議員各位のご賛同をよろしくお願い申し上げます。

○議長（浅沼幸雄君） これより質疑を許しません。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより発議案第1号を採決いたします。採決は表決システムにて行います。

本案は、原案のとおり決することに賛成の方は1の賛成ボタンを、反対の方は2の反対ボタンを押してください。

〔表決〕

○議長（浅沼幸雄君） 押し間違いはございませんか。

以上で、表決を締め切ります。採決を確定いたします。

賛成多数であります。よって発議案第1号は原案のとおり可決されました。

〔参 照〕

発議案第1号

コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書

遠野市議会会議規則第14条の規定により、

上記の議案を別紙のとおり提出します。

令和3年6月15日

遠野市議会議長 浅沼幸雄様

提出者 遠野市議会産業建設常任委員会
委員長 多田勉

提案理由

令和元年産の国内の主食用米は、外食需要の減少を主な要因として、大量の流通在庫を抱えることとなった。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないなかで、主食用米の過剰は、ますます深刻となっている。このままでは需給の不均衡は解消されず、本年産の米価の暴落が危惧される。これでは多くの米作農家が米作りから撤退することにつながりかねず、今後、国内における安定的な食糧供給の維持が困難になるおそれがある。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域の経済を守るため、従来の政策的枠組みにとられない政府の緊急対策を求める。

コロナ禍による米価下落に対する政府の緊急対策を求める意見書

令和元年産の国内の主食用米は、外食需要の減少を主な要因として、大量の流通在庫を抱えることとなりました。これにより全国的に米価が下落し、全国農業協同組合連合会岩手県本部の令和2年産米概算金価格は、前年と比較し、60キログラム当たり800円の値下がりとなりました。

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中で、主食用米の過剰は、ますます深刻な状況となっています。本年3月30日に米の需給を協議した自民党農業基本政策検討委員会において、全国農業協同組合中央会は、本年6月末の主食用米の在庫量を政府の見通しより20万トン多い230万トンになると試算し、本年産の米価について危機感を表しました。さらに、来年6月末の同在庫量は250万トン超と試算しており、来年はさらに米価下落が深刻化することを指摘しました。

現在、主食用米の生産を抑えるため、飼料用米への作付け転換の支援を拡充するなどの政府の取組が各地方公共団体において行われていますが、このままでは需給の不均衡は解消されず、本年産の米価の暴落が危惧されます。これでは多くの米作農家が米作りから撤退することにつながりかねず、今後、国内における安定的な食糧供給の維持が困難になるおそれがあります。

コロナ禍による主食用米の需要減少分は、政府が責任をもって過剰在庫を市場隔離すべきであり、生産者や流通業者に負担を強いることは許されません。政府による緊急買入れなど、特別の対策が必要です。

同時に、国内に需要がない外国産米が毎年77万トンも輸入され、うち40万トンから60万トンほどが飼料用に販売されており、国内産飼料用米の需要を奪っています。外国産米の輸入数量を調整するなど、国内産米を優先する政策が必要です。

コロナ禍という、かつて経験したことのない危機的事態のなかで、農業者の経営と地域の経済を守るためには、従来の政策的枠組みにとられない対策が求められます。

以上の趣旨から、次に掲げる事項について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第99条の規定により意見書を提出します。

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴う主食用米の過剰在庫を政府が緊急買入れすることにより、主食用米の需給環境の改善を図るとともに、政府が買入れした主食用米をコロナ禍等による困窮者への食糧支援や海外援助等で活用すること。
- 2 外国産米の輸入について、当分の間、国内産米の需給状況に応じて数量調整を行うこと。

令和3年6月18日

遠野市議会議長 浅沼幸雄
提出先
衆議院議長 大島理森様
参議院議長 山東昭子様
内閣総理大臣 菅義偉様

日程第14 発議案第2号「遠野市議会
ICT推進基本計画」の成案について

○議長（浅沼幸雄君） 次に、日程第14、発議案第2号遠野市議会ICT推進基本計画の成案についてを議題といたします。

タブレット導入等検討特別委員会より会議規則第14条第2項の規定により、遠野市議会ICT推進基本計画の成案について議案の提出がありますので、委員長の報告を求めます。タブレット導入等検討特別委員長、小林立栄君。

〔タブレット導入等検討特別委員長小林立栄君登壇〕

○タブレット導入等検討特別委員長（小林立栄君） 遠野市議会ICT推進基本計画の成案についてをご説明いたします。

情報通信技術の発展は目覚ましく、議会においてもICTの利活用による市民の多様な意見の把握、市民への情報提供、議会運営の効率化、自然災害や感染症等に対する危機管理への対応など、議会機能の強化が求められる状況にあります。

平成30年7月に遠野市議会と市当局は、議会におけるICT活用検討会議を設置し、「遠野市議会ICT活用検討会議報告書」をまとめ、その後、令和元年12月にタブレット導入等検討特別委員会を設置して、市民への情報公開推進や議会ICT環境の整備について市当局と意見交換しながら、検討会議報告書の方向性、議会の運営状況を考慮した、「遠野市議会ICT推進基本計画」をまとめるに至りましたので、御報告をいたします。

なお、当特別委員会では引き続き遠野市議会のICT活用に資するよう活動を行ってまいります。

議員各位のご賛同をお願い申し上げます。

○議長（浅沼幸雄君） これより質疑許します。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、質疑

を終結いたします。

これより討論を行います。

反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより発議案第2号を採決いたします。本案は提案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、本案は提案のとおり決しました。

〔参 照〕

発議案第2号

「遠野市議会ICT推進基本計画」の成案について

遠野市議会会議規則第14条第2項の規定により、上記の議案を別紙のとおり提出します。

令和3年6月15日

遠野市議会議長 浅沼 幸雄 様

提出者 タブレット導入等検討特別委員会
委員長 小林 立栄

令和3年6月15日

遠野市議会議長 浅沼 幸雄 様

タブレット導入等検討特別委員会
委員長 小林 立栄

「遠野市議会ICT推進基本計画」の成案について

情報通信技術（以下、「ICT」）の発展は目覚ましく、議会においてもICTの利活用による市民の多様な意見の把握、市民への情報提供、議会運営の効率化、自然災害や感染症等に対する危機管理への対応など、議会機能の強化が求められる状況にあります。

平成30年7月に遠野市議会と市当局は、議会におけるICT活用検討会議を設置し、「遠野市議会ICT活用検討会議 報告書」をまとめ、その後、令和元年12月にタブレット導入等

検討特別委員会を設置して、市民への情報公開推進や議会ICT環境の整備について市当局と意見交換しながら、検討会議報告書の方向性、議会の運営状況を考慮した、「遠野市議会ICT推進基本計画」をまとめるに至りましたので、報告いたします。

なお、当特別委員会では引き続き遠野市議会のICT活用に資するよう活動を行ってまいります。

日程第15 発議案第3号遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長について

○議長（浅沼幸雄君） 次に日程第15、発議案第3号遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。遠野市議会モラルに関する調査特別委員会委員長、萩野幸弘君。

〔遠野市議会モラルに関する調査特別委員長萩野幸弘君登壇〕

○遠野市議会モラルに関する調査特別委員長（萩野幸弘君） 6月8日に開催された遠野市議会本会議において議員発議で設置された特別委員会は、同日、会議を開催し委員長には、私、萩野幸弘が、副委員長に多田勉議員が互選されました。

6月14日、再度、特別委員会を開催し、本特別委員会の名称を「遠野市議会モラルに関する調査特別委員会」としました。

本特別委員会においては、議員の言動に不適切な行為があったか否かについて、議員からの聞き取り調査などを行うこととしますが、本日まで本会議中であり、十分な調査時間が確保できないことから、閉会中も調査を実施するものであります。

議員各位の賛同をお願い申し上げます。

○議長（浅沼幸雄君） これより質疑を許しません。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 質疑なしと認め、質疑

を終結いたします。

これより討論を行います。

反対討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより発議案第3号を採決いたします。本案は提案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（浅沼幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、本案は提案のとおり決しました。

〔参 照〕

発議案第3号

遠野市議会モラルに関する調査特別委員会の設置期間の延長について

遠野市議会委員会条例第4条の規定により、遠野市議会モラルに関する調査特別委員会設置期間延長の議案を提出します。

令和3年6月15日

遠野市議会議長 浅 沼 幸 雄 様

提出者 遠野市議会モラルに関する調査特別委員会

委員長 萩 野 幸 弘

- 1 特別委員会の名称
遠野市議会モラルに関する調査特別委員会
- 2 目的

6月8日の遠野市議会定例会において議員発議で設置された特別委員会を「遠野市議会モラルに関する調査特別委員会」とした。

本特別委員会では、議員の言動に不適切な行為があったか否かについて、議員等からの聞き取り調査を行うこととするが、本日まで本会議中であり、十分な調査時間が確保できないことから、閉会中も調査を実施する必要があります。

- 3 委員の定数
議長を除く17名。
- 4 設置の期限

令和3年9月16日までとし、閉会中も調査等を実施するものとする。

閉 会

○議長（浅沼幸雄君） これにて本日の会議を閉じ、令和3年6月遠野市議会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午後1時26分 閉会

